



# 平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 ペプチドリーム株式会社  
 コード番号 4587 URL <http://www.peptidream.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 窪田 規一  
 (氏名) 関根 喜之

TEL 03-3485-7707

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年6月期第1四半期の業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	141	△19.0	△67	—	△31	—	△21	—
26年6月期第1四半期	174	—	15	—	12	—	9	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年6月期第1四半期	△1.58	—	—	—
26年6月期第1四半期	0.69	—	—	0.57

(注)平成27年6月期第1四半期の潜在株式調整後の1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	5,970	—	5,872	—	—	98.1
26年6月期	5,999	—	5,863	—	—	97.7

(参考)自己資本 27年6月期第1四半期 5,856百万円 26年6月期 5,860百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年6月期の業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	1,724	110.6	631	213.7	570	157.2	367	147.4	27.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期1Q	13,633,300 株	26年6月期	13,433,300 株
27年6月期1Q	— 株	26年6月期	— 株
27年6月期1Q	13,541,996 株	26年6月期1Q	13,330,757 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日)において、当社独自の創薬開発プラットフォーム・システムであるPDPS (Peptide Discovery Platform System) を活用した、国内外の製薬企業との共同研究開発活動は順調に進捗いたしました。

共同研究開発活動の具体的な進捗の一例としては、平成26年9月にノバルティス社と平成22年に始まり平成24年に延長した共同研究開発契約から見出された特殊環状ペプチド(ターゲットは未公開)について、後期非臨床試験に向けてさらなる最適化を行うことで合意し、契約を延長いたしました。

また、当社のPDPS及び特殊ペプチドの評価の高まりとして、米国プリストル・マイヤーズ スクイブ社は、2014年8月に米国サンフランシスコで開催された第248回「American Chemical Society National Meeting and Exposition」において、当社との共同研究開発により創製されたリード化合物の中の一例を用いて、分子量が500-2,000Daに相当する分子又は特殊ペプチドをミラモレキュール(Millamolecules)と名付け、当社のPDPSが新規特殊ペプチド創製にいかにか強力な技術であるか、また、特殊ペプチドは治療困難な疾患を対象とした標的分子に対して極めて高い潜在能力があることを示しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は141,305千円(前年同期比33,186千円減少)、営業損失67,466千円(前年同期は営業利益15,638千円)、経常損失31,913千円(前年同期は経常利益12,823千円)、四半期純損失21,328千円(前年同期は四半期純利益9,173千円)となりました。

なお、当社の事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態の分析

当第1四半期会計期間の総資産は5,970,211千円となり、前事業年度末と比べて29,061千円減少しました。その主な要因は、売掛金が50,846千円減少したこと等によるものです。

負債は98,023千円となり、前事業年度末と比べて38,044千円減少しました。その主な要因は、未払法人税等が22,354千円、前受金が14,173千円減少したこと等によるものです。

純資産は5,872,188千円となり、前事業年度末と比べて8,983千円増加しました。その主な要因は、四半期純損失により利益剰余金が21,328千円減少したものの、資本金が8,618千円、資本剰余金が8,618千円、新株予約権が13,076千円増加したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ117,183千円増加し、2,317,575千円となりました。当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加額50,846千円等の収入があったものの、税引前四半期純損失31,913千円、法人税等の支払額20,842千円等により、9,811千円の支出(前年同期比92,659千円の支出減少)となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出25,588千円、有価証券の取得による支出100,000千円があったものの、有価証券の償還による収入200,000千円により74,411千円の収入(前年同四半期は3,378千円の支出)となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の行使による株式の発行による収入16,909千円、新株予約権の発行による収入13,000千円により、29,910千円の収入(前年同期比17,690千円の収入増加)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年8月12日に発表いたしました平成27年6月期の業績予想を据置といたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,400,392	3,517,575
売掛金	182,174	131,328
有価証券	2,200,000	2,100,000
繰延税金資産	20,400	31,874
その他	31,659	18,779
流動資産合計	5,834,626	5,799,557
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	8,101	11,974
工具、器具及び備品(純額)	156,405	158,550
有形固定資産合計	164,506	170,525
無形固定資産	140	129
固定資産合計	164,646	170,654
資産合計	5,999,273	5,970,211
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,080	6,589
未払金	10,050	18,252
未払費用	40,796	29,996
未払法人税等	25,698	3,343
前受金	43,587	29,413
その他	6,854	10,427
流動負債合計	136,068	98,023
負債合計	136,068	98,023
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,734,254	2,742,872
資本剰余金	2,730,536	2,739,154
利益剰余金	395,404	374,076
株主資本合計	5,860,196	5,856,103
新株予約権	3,009	16,085
純資産合計	5,863,205	5,872,188
負債純資産合計	5,999,273	5,970,211

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	174,492	141,305
売上原価	73,463	125,553
売上総利益	101,028	15,751
販売費及び一般管理費	85,389	83,218
営業利益又は営業損失(△)	15,638	△67,466
営業外収益		
受取利息	251	2,749
為替差益	-	33,090
その他	-	114
営業外収益合計	251	35,954
営業外費用		
株式交付費	30	90
為替差損	3,036	-
その他	-	311
営業外費用合計	3,066	401
経常利益又は経常損失(△)	12,823	△31,913
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	12,823	△31,913
法人税、住民税及び事業税	△1,477	889
法人税等調整額	5,126	△11,474
法人税等合計	3,649	△10,584
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,173	△21,328

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	12,823	△31,913
減価償却費	16,887	22,006
受取利息及び受取配当金	△251	△2,749
為替差損益(△は益)	1,882	△22,672
株式交付費	30	90
売上債権の増減額(△は増加)	△6,532	50,846
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,977	△2,491
未払金の増減額(△は減少)	△27,018	5,776
未払費用の増減額(△は減少)	△1,764	△10,800
前受金の増減額(△は減少)	△24,803	△14,173
その他	△28,761	13,338
小計	△60,485	7,257
利息及び配当金の受取額	251	3,773
法人税等の支払額	△42,235	△20,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,470	△9,811
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	-	△100,000
有価証券の償還による収入	-	200,000
有形固定資産の取得による支出	△3,378	△25,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,378	74,411
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	12,220	16,909
新株予約権の発行による収入	-	13,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,220	29,910
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,882	22,672
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△95,511	117,183
現金及び現金同等物の期首残高	5,572,450	2,200,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,476,939	2,317,575

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。